

社協だより御野

第40号
[H29年度前期]

発行 御野地区社会福祉協議会
発行責任者 会長 大和田黎子
発行月 平成二十九年九月

印刷所 株式会社内外総合通信社

誰もが生き生きと暮らせる

地域を目指して



御野地区社協 会長 大和田黎子

六月十七日の総会では議案のすべてが承認され、その後も皆様のご協力により、事業は順次遂行されています。ことを心より感謝申し上げます。

実施して効果を上げています。そして、第二次計画の最後の年の今年度は第三次計画策定の年でもあります。

御野地区社会福祉協議会は、この第三次計画策定のための「住民福祉座談会」の五地区の一つに選ばれました。そのため、御野地区社協評議員から三十数名の方々にご参加いただき、八月十九日に北公民館において、御野地区の「住民福祉座談会」を実施して、現状や課題等を話し合いました。

奇しくも今年度は御野地区社協でも地域の福祉課題・ニーズを把握するためのアンケート調査を検討中です。この「住民福祉座談会」は時宜を得たものでした。

御野地区社会福祉協議会(大和田黎子会長)の平成二十九年度評議員会(総会)が六月十七日、北公民館二階研修室で開かれました。開会にあたり、大和田会長、小川信幸相談役、高原俊彦相談役があいさつ。

議事では、平成二十八年事業ならびに収支決算Ⅱ面に掲載Ⅱについて近藤洋士事務局長から報告があり、早原淳人監事、水原美津夫監事が監査報告を行いました。

「ご承知のように、急速に進む超少子高齢社会において、様々な福祉サービスを必要としている人々が増加の一途をたどっています。その対応に、岡山市社会福祉協議会では「市民の参加と支え合いによる、誰もが生き生きと暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念として、住民の意見を聞きながら、平成二十四年度より、第一次地域福祉活動計画を、平成二十七年より、第二次計画を策定して、新たな事業「お困りごと寄り添いサポート事業」「生涯現役社会づくり事業」「介護予防元気教室」等を

実施して効果を上げています。そして、第二次計画の最後の年の今年度は第三次計画策定の年でもあります。

御野地区社会福祉協議会は、この第三次計画策定のための「住民福祉座談会」の五地区の一つに選ばれました。そのため、御野地区社協評議員から三十数名の方々にご参加いただき、八月十九日に北公民館において、御野地区の「住民福祉座談会」を実施して、現状や課題等を話し合いました。

奇しくも今年度は御野地区社協でも地域の福祉課題・ニーズを把握するためのアンケート調査を検討中です。この「住民福祉座談会」は時宜を得たものでした。

御野地区社会福祉協議会(大和田黎子会長)の平成二十九年度評議員会(総会)が六月十七日、北公民館二階研修室で開かれました。開会にあたり、大和田会長、小川信幸相談役、高原俊彦相談役があいさつ。

議事では、平成二十八年事業ならびに収支決算Ⅱ面に掲載Ⅱについて近藤洋士事務局長から報告があり、早原淳人監事、水原美津夫監事が監査報告を行いました。

続いて、平成二十九年度事業計画案、収支予算案が提案され、拍手多数で承認されました。

今年度は役員改選の年ではありませんでしたが、異動などで各団体の代表者などが新しくなったところについて、紹介がありました。

活動目的 地域住民の社会福祉への関心と理解を深め、自発的な住民参加と協力を促し、明るい福祉のまちづくりを推進する。

活動方針 ①地域住民に対し、福祉意識並びにボランティア活動の重要性について、普及・高揚を図る。 ②関係諸団体・機関との協議の場を増やし、連携調整機能を図る。 ③少子高齢化社会に対応して、地域の実態に即した在宅福祉、地域福祉活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努める。 ④その他

福祉のまちづくり推進

評議員会(総会)

今年度事業計画を承認

御野地区社会福祉協議会(大和田黎子会長)の平成二十九年度評議員会(総会)が六月十七日、北公民館二階研修室で開かれました。開会にあたり、大和田会長、小川信幸相談役、高原俊彦相談役があいさつ。

議事では、平成二十八年事業ならびに収支決算Ⅱ面に掲載Ⅱについて近藤洋士事務局長から報告があり、早原淳人監事、水原美津夫監事が監査報告を行いました。

続いて、平成二十九年度事業計画案、収支予算案が提案され、拍手多数で承認されました。

今年度は役員改選の年ではありませんでしたが、異動などで各団体の代表者などが新しくなったところについて、紹介がありました。

活動目的 地域住民の社会福祉への関心と理解を深め、自発的な住民参加と協力を促し、明るい福祉のまちづくりを推進する。

活動方針 ①地域住民に対し、福祉意識並びにボランティア活動の重要性について、普及・高揚を図る。 ②関係諸団体・機関との協議の場を増やし、連携調整機能を図る。 ③少子高齢化社会に対応して、地域の実態に即した在宅福祉、地域福祉活動を推進するとともに、青少年の健全育成に努める。 ④その他



今年度の御野地区社会福祉協議会評議員会(総会)

【平成29年度事業計画】

活動項目	実施日 ※H29年7月現在で記載												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総務部事業	会議			17日									
	・評議員会(総会)			17日									
	・理事会	15日				19日		21日		16日		17日	
	・部会(在宅保健福祉部会)	20日	18日	15日	20日	17日	21日	19日	16日	21日	18日	15日	
	・その他研修												
研修会													
・他地区社協等との交流・研修													
・地区内福祉施設調査視察													
・その他研修													
赤い羽根共同募金活動							1日					31日	
事務局													
・庶務・会計・各種団体との調整等													
・広報「社協だより御野」の発行								○				○	
在宅保健福祉事業	ままかりの会	27日	25日	22日	27日	24日	28日	26日	30日	22日	25日	22日	
	元気の出る会	5日	10日	2日	5日		1日	6日		13日		2日	
	高齢者ふれあい会食会						6日						
	高齢者ふれあい配食								14・21日				
	いきいきサロン活動の支援(7町内会で実施)												
	100歳の在宅長寿者祝い												
	学区敬老会(学区連合町内会・学区婦人会との共催)									5日			
	高齢者福祉活動	6・20日	18日	1・15日	6・20日	3・17日	7・21日	5・19日	2・16日	7・21日	18日	1・15日	1・15日
	・カラオケ												
	・作品展		27・28日										
男性料理教室の支援	4日	2日	6日	4日	1日	5日	3日	7日	5日		6日	6日	
ボランティア活動の支援	28日	26日	23日	28日		22日	27日	24日		26日	23日	23日	
健康づくり支援													
・みの健康21推進の会	17日		19日		21日		2日		18日		(予定)		
地域健全育成事業	体育関係事業支援				23日								
	・キックベースボール大会				23日								
	・ソフトバレーボール大会							24日					
	・グラウンドゴルフ大会								19日				
	地域と幼・小学生のふれあい行事支援				7日					8日	20日		
	交通安全教室等支援											8日	
	みのサマーフェスタ支援共催				29日								
児童クラブの運営支援		14日											
・わかたけクラブ総会		14日											
安全・安心のまちづくり支援				15日							17日		
地域ぐるみで子育て支援	17日	15日	19日	31日			11日	16日	20日	18日	19日		
・赤ちゃんすこやか相談													
三世代交流事業支援				24日									

平成29年度 新任役員紹介

今年度、新しく御野地区社会福祉協議会の役員に就任された方々です。皆さんからのご挨拶の言葉とともに紹介します。



石原 富滋子
御野地区社会福祉協議会 副会長
御野学区 婦人会 会長

婦人会員の力役立てたい

この度、御野学区婦人会会長として、再度お役を務めさせていただくことになりました。御野地区社会福祉協議会の中で、婦人会会員の一人一人の力が

役に立てればと願っております。微力ですが、宜しくお願い致します。

住みよいまちへ共に協力



大和田 勝造
御野地区社会福祉協議会 理事
御野地区民生委員 児童委員協議会 副会長

今年度より御野地区

社協の理事を拝命し、

恐縮しております。今年度は、民生委員制度創設百周年、児童委員制度七十周年の記念すべき年でもあり、安全・安心な住みよいまちづくりの為、微力ながら、共に協力していきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。



片山 修三
御野地区社会福祉協議会 理事
御野学区 老人クラブ連合会 副会長

地域での関わり合い重要

いつの間にか齢七十七を超えてきました。人生の終着点は間近に迫ってきていること

を常々感じている今日この頃です。私の住んでいる北富町内会は昭和三十九年には百二十世帯、そして現在は二百六十五世帯と推移しています。働き世代の方が生活の場を当地に求め、子育て、そして仕事も終り老いを迎えているところでは、子どもは

人世帯として空き家も徐々にはありますが、増え続けているようです。町内で行われる事業への参加についても消極的な姿勢が見受けられます。長寿クラブも同じです。町民相互にしているにもかかわらず、付き合いは深まらず、むしろ稀薄になっていくのではないかと考えられます。私たちが地域で関わり合いをもち、助け合いながら過ごし、かつ社会参加することが必要ではないかと思っております。

大変お世話になりました。退任された役員の方々です。お世話になりました。副会長 矢吹南海子 (婦人会前会長) 理事 水原美津夫 (老人クラブ前会長) 理事 内藤正人 (老人クラブ前副会長) 理事 川上宏美 (御野幼稚園長) 理事 曲恵美 (御野幼P.T.A前会長)

子どもの安全見守りたい



伊東 宏二
御野地区社会福祉協議会 監事
御野学区 老人クラブ連合会 会長

年度が替わり、図らずも御野学区老人クラブ

ブ連合会会長という役を仰せつかり戸惑う昨今です。私自身保育園の園長を経験した者として、子どもたちの育ちを見る時、砂遊びの経験すらなく与えられたもの

にしか興味を示さず、考え作り出す事の苦手な子どもたち、また、家庭においては兄弟間のふれあいの少ない現状は子どもの社会性の育ちにいい環境が見られる。

社会の第一歩である「あいさつ」、これこそは人の気持ちを温かくしてくれる伝統ある御野小学校、岡北中学校には定着し、これもひとえに母親クラブ、学校が連携し、地域社

会が子どもたちを見守り育てる環境を整えられている。近年の少子、高齢化の波は加速度的に進み、都市化の影響は子どもたちの育つ生活環境は著しく変化し、両

親共働き、外で遊べない、遊ばせないといった社会では経験の積み重ねは期待できない。幸いなことに、御野学区には、地区社会福祉協議会や安全安心ネットワークが各種団体で

組織され、子どもたちの安全を見守る活動が組織されている。老人クラブもその一翼を担い活動の輪を広げたい。

組織され、子どもたちの安全を見守る活動が組織されている。老人クラブもその一翼を担い活動の輪を広げたい。

人間形成の基礎培う場に



大月 絵里香
御野地区社会福祉協議会 理事
岡山市立 御野幼稚園 園長

本年度、御野幼稚園に着任しました園長の 大月絵里香です。地域の皆様方には、

もたちは明るく素直で、周囲の方々からたくさんの愛情を受けて育っているのを感じています。今、幼児教育はさまざまな面で大変注目されています。人間形成の基礎を培うという大切な役割を担っている幼稚園教育において、

さまざまなお悩み、お力添えをよろしくお願いたします。

今後とも御野幼稚園の子どもたちが心豊かに育つよう、志保保護者、地域の皆様方とともに支えていきたいと思います。

がまず地域との繋がりを大切にし、子ども達が世代を超えた豊かな人間関係を築けるよう努めたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

がまず地域との繋がりを大切にし、子ども達が世代を超えた豊かな人間関係を築けるよう努めたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

世代超えた人間関係構築



三木 恵
御野地区社会福祉協議会 理事
岡山市立 御野幼稚園 P.T.A 会長

平素より御野幼稚園 P.T.A 活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。園は創立九十周年を迎えることができ、地域の皆様

未就園児の託児や朝の挨拶運動で、園児の手を取り声をかけてあげたい。お茶会や老人クラブの皆様との交流会では、子ども達は楽しい時間を過ごすだけでなく、祖父世代からの教えと愛情を受け取る貴重な体験となっております。

こうした地域との深い繋がりが、他者に対する興味心や感謝の気持ちを生み出させ、子ども達の健やかな心の成長へと結びついていくことを日々感じています。

核家族化が進み、子育ての知識もメディアや書籍が中心となってきています。我々保護者

がまず地域との繋がりを大切にし、子ども達が世代を超えた豊かな人間関係を築けるよう努めたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

がまず地域との繋がりを大切にし、子ども達が世代を超えた豊かな人間関係を築けるよう努めたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

今後とも子ども達の成長を温かく見守り支えていただきたいと思います。

御野地区社会福祉協議会 平成28年度収支決算書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

収入の部		※-は減		単位:円
費目	予算額	決算額	比較増減	摘要
前年度繰越金	1,020,416	1,020,416	0	
事業運営費	150,000	150,000	0	岡山市社会福祉協議会より
地域福祉活動費	366,000	370,133	4,133	赤い羽根共同募金配分金
事業助成金	229,900	229,900	0	広報啓発活動 20,000 ふれあい活動 20,000 元気の出る会 30,000 ふれあい会食・配食 89,900 地区社協特別助成金 70,000 (岡山市社会福祉協議会より)
参加者負担金	250,000	275,100	25,100	元気の出る会会費(3回分) 232,000 ふれあい会食会費(1回分) 36,500 高齢者カラオケ 6,600
雑収入	15,000	12,520	-2,480	カラオケ貸与料 10,000 ・御野カラオケ 2,500 ・西江道老人クラブ 20
収入小計	1,010,900	1,037,653	26,753	
合計	2,031,316	2,058,069	26,753	

支出の部		※-は減		単位:円
費目	予算額	決算額	比較増減	摘要
総務事業費	200,000	148,182	-51,818	会議費 11,400 研修費(いきいき交流会・他) 5,400 事務費 21,222 広報啓発活動(社協だより御野) 110,160
在宅保健福祉事業費	800,000	864,152	64,152	ふれあい会食(1回)・配食(2回) 279,779 ボランティア活動費(ままかりの会) 15,000 高齢者福祉活動費 49,040 (老人クラブ・カラオケDVD) 元気の出る会(9回) 335,065 ボランティア行事保険(会食・配食含む12回分) 30,268 100歳在宅長寿者祝い(2名) 20,000 いきいきサロン特別助成(7町内会) 70,000 講師謝礼等(6件) 65,000
地域健全育成事業費	250,000	128,306	-121,694	みのサマーフェスタ 100,000 北公民館まつり 10,853 体協関係事業 17,453
負担金	10,000	10,000	0	地区社協連絡協議会会費
雑支出	50,000	11,372	-38,628	テーブルセンタークリーニング代 11,372 (3回分)
支出小計	1,310,000	1,162,012	-147,988	
予備費	721,316	0	-721,316	
次年度繰越金	0	896,057	896,057	
合計	2,031,316	2,058,069	26,753	

岡大生の落語に笑顔

栄養委員調理の弁当に舌鼓

元気の出る会
7月・七夕会

御野地区社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者、障害のある方、寝たきりの方の介護をしている家族の方など、家の中にひきこもりがちになっている人を対象に月一回程度、「元気の出る会」を実施しています。今年度も九回が予定されており、すでに五回が終了しました。その中から、五月と七月に行われた会を紹介いたします。また、一月（昨年度分）の会も併せて紹介します。



会場の七夕飾りと栄養委員の手作り弁当に舌鼓を打つ参加者

七月の「元気の出る会」は五日、北公民館で恒例の七夕会を行いました。



岡山大学生による落語に聞き入る参加者

最初に司会の水口美智子地区社協副会長が、予定されていた御野幼稚園の園児たちが、大雨のため参加できなくなったことを説明。大和田黎子会長が「今日は大雨の中、元気に集まってくださりありがとうございます。共々楽しいひとときを過ご

「堪忍袋」など、プロさながらにテンポよく繰り広げられる囃に、会場は笑いで包まれました。

昼食は栄養委員手作りの弁当とデザートが並び、参加者らは隣の人とおしゃべりしながら味わっていました。

▽日時 平成三十年一月十三日(土)・二十日(土) 午前十一時～午後四時(予定)
▽場所 岡山シンフォニーホール
▽入場無料。開催時間内は出入り自由
※問い合わせ先など詳細は「岡大 落研」でインターネット検索し、「岡山大学落語研究会」の公式ホームページをご覧ください。

元気の出る会 5月

玉野、児島へバス旅行 バイキングや買い物楽しむ

五月の「元気の出る会」は十日、ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル(玉野市渋川)と岡山県漁連水産物展示直売所「ふゅくちや」(倉敷市児島駅前)へバス旅行でした。大型観光バス一台を貸し切り、午前十時過ぎに半田山植物園駐車場を出発。道中の車内では、車窓からの景色を眺めたり、隣同士で歓談したりしながら、ワイワイガヤガヤとにぎやかに過ごしました。



昼食を終え、バスに乗り込む参加者ら

昼食は、同ホテル内のレストランでバイキング形式の食事を堪能。和洋中の料理やデザート、飲み物の中から好みの品をプレートに載せて自分だけの盛り合わせにし、



ホテルのレストランでバイキング形式の食事を楽しむ参加者

このほか、今年度の「元気の出る会」は、四月五日にお花見、六月二日お慶賀商法のお話、九月一日健康教室が実施されました。十月以降は、十月六日高齢者の健康のお話(講師・市場尚文先生)、十二月十三日クリスマス会、平成三十年二月二日認知症のお話、三月二日茶話懇談会&脳トレを開催予定です。

「元気の出る会」についての問い合わせは各町内の民生委員にお願いします。

元気の出る会 2月 笑いで免疫力アップ 万代さんが笑いヨガ指導



笑いヨガを楽しむ参加者ら

二月の「元気の出る会」は三日、北公民館で万代京央子さんを講師に迎え、笑いヨガ

「ふゅくちや」では活魚や、干物などの加工品、野菜などが並び、参加者らは気に入った品を買い求めました。

お天気にも恵まれ、参加者は満足そうな様子でした。



ままかりの会の皆さん(7月27日、定例会)

「楽しいひまわりの会」にも協力しております。

民生委員児童委員協議会、愛育委員会、婦人会、栄養改善協議会、他各組織の御協力あつての我々の活動あり、「ままかりの会」会員一同、心一つにして地域福祉のため、真心を込めて努めて参りたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(御野学区愛育委員会「健康便り」平成二十九年六月発行より転載)

ボランティアグループ
「ままかりの会」 代表 小合望之

我々、地域福祉ボランティアグループ「ままかりの会」は御野地区社会福祉協議会に属し、北公民館を取り巻く地域住民、特に高齢者を対象に、支援活動を行っています。

この会の発足は、平成十一、十二年の二カ年に亘ってボランティア講座を受講、主に、身体障害者に対する内面外面を理解し、補助介助の接し方について、精神科の先生をはじめ、専門の講師に依り、車椅子の扱い方、或いは、自ら盲目の体験で誘導される立場になって屋外散策し、実際にその不便さを知る等、大変意義のある体験をいたしました。受講終了に伴い、習得した事柄をこの地域で生かしたいと考え、受講生によるボランティアグループ「ままかりの会」を結成。平成十三年四月より活動開始。月一回の定例会をはじめとし現在に至っております。

最初は、身体障害者での生活を余儀なくされている方とその介護者の癒しの場である「さん木の会」に参加し、館外散策及び室内での娯楽、その他の作業を補助し、支援活動を行ってまいりました。現在では、主に高齢者の癒しの場、楽しむ場、学びの場である「元気の出る会」に参加し、他の各種団体の方々と協力しながら支援活動を行っております。公民館まつりや御野学区イベント行事、「サマーフェスタ」等にも参加し、冷茶サービスしたり、また公民館主催の「楽しいひまわりの会」にも協力しております。

月1回程度のペースで行っている定例会

みのサマーフェスタ

老若男女が盆踊り
演芸大会、屋台も盛況

「2017みのサマーフェスタ」(御野学区連合町内会・同地区社会福祉協議会・同学区安全安心ネットワーク主催)が7月29日、中学生や地域の皆さんの協力を得て岡北中学校体育館と周辺広場で盛大に行われました。昨夏は中学校が工事中で御野小学校グラウンドをお借りしたため、岡北中での開催は2年ぶりとなりました。



三野子ども太鼓連のたたく和太鼓の音に乗って、やぐらを取り囲み踊る老若男女。御野幼稚園の園児たちも法被を着て参加



16団体による屋台では、おもちや焼きたて、から揚げ、綿菓子、トウモロコシ、飲み物などが並び、来場者が次々と買い求めていた

■演芸大会
体育館では開会式に続き、九団体が出場して演芸大会が行われました。歌や踊り、演奏、演武などが次々と披露され、フェスタを盛り上げた。合間には、来場者がダブルダッチやチアリーディングを体験



毎年子どもたちに大人気の金魚すくい、ヨーヨーすくい、スーパーボールすくいのコーナー。中学生や大学生がお世話係として頑張った

■健康コーナー
子どもたちを中心に大勢が参加していました。体育館の一角に設け

られた「みの健康21推進の会」による健康チェックのコーナーでは、ストレスチェックや握力測定などを受けることができました。

演芸大会 9団体がステージ発表

体育館では、子どもから高齢者までさまざまな団体・グループが演奏や演技を披露しました。写真で紹介します。



「遊楽(ゆら)」によるうらじゃ踊り



岡北学園園児による和太鼓演奏



岡北中学生によるダブルダッチ



岡北中学生による琴演奏



子どもたちもダブルダッチに挑戦



岡山市消防音楽隊とカラーガード



岡山県少林寺拳法連盟による演武



少林寺拳法を応用した護身術の寸劇



北民踊による踊り



岡山大学生によるチアリーディング



岡山大学応援団総部吹奏楽団による演奏



子どもたちもチアリーディングを体験

キックベースボール大会

4チームが熱闘
北方東本町Aが優勝



優勝した北方東本町Aチームと同町Bチームの皆さん

御野小学校グラウンドで七月二十三日、キックベースボール大会(御野学区体育協会主催)が開かれました。学区内から四チーム(北方東本町A、同B、学南町一丁目、三野)が参加し、夏空の下、熱戦を繰り広げました。試合は、各チームがそれぞれ二チームと対戦し、勝敗数により順位を決定しました。各チームがそれぞれ一試合を終えた時点で、唯一、二勝を挙げた北方東本町Aが優勝。一勝一敗同士の学南町一丁目と三野が二位決定戦を行った結果、学南町

一丁目が準優勝でした。暑い中、町内から駆け付けた保護者や近所の人たちの声援を受け、子どもたちは元気にいっぱいプレーしていました。



ホームベースに走り込む選手

編集後記

暑さ真っ盛りの中、今年もみのサマーフェスタが盛大に開催されました。今回初めて写真記録係をさせていただき、演芸大会や屋台出店、盆踊り大会などの表舞台はもちろんですが、当日朝の準備や、開催中の運営スタッフの様子を撮影することで、あらためて中学生や地域住民の力が合わさってこそ続いている御野の祭りなんだと感じました。次の世代へもぜひ続いてほしいと思います。(YM)